

えひめ国体、福井県選手団大活躍!

今年の国体では、福井県選手団が大活躍し、総合7位! 素晴らしい結果でした。

来年行われる「福井しあわせ元気国体」まで1年をきり、ますます楽しみです。

さて、体育大会といえば「綱引き」。今回は、綱引きの綱に含まれる「糸」に関する漢字を紹介します!



白川文字学

ニュース



発行 H29.10

福井県教育委員会

生涯学習・文化財課

No.7



日本各地の伝統的な綱引き行事の多くは、現在でも神事の一つとして行われ、県内では、国の重要無形民俗文化財の「敦賀西町の綱引き」や国の選択無形民俗文化財の「日向の水中綱引き」などがあります。綱を引き、勝った方が、豊作や豊漁になるといわれています。



国の重要無形民俗文化財「敦賀西町の綱引き」



国の選択無形民俗文化財「日向の水中綱引き」

【綱】

14画 コウ ツナ

大きな縄のことです。

綱は、稲のわらなどの植物繊維や布などを、固く太く巻いて頑丈に作られています。「綱」の音を表す「岡」には、かたくて強いという意味があります。



次回は、「媛・佐」を紹介します。



媛・佐

【縄】

15画

ジヨウ ナワ

篆文

もとの字は「繩」。大きななわを「索」といい、細く長いなわを繩という。

墨繩(木・石の表面に直線を引く道具。墨壺についでいる糸巻を車に巻いてある麻糸)として用いることがあるので墨繩の意味となり、墨繩の意味から「はかる、ただす」の意味となる。(白川静「常用字解」『字通』より)

おかしの縄が見られるよ!

若狭町の鳥浜貝塚から、およそ一万年前の縄が見つかりました。福井県立若狭歴史博物館で展示されています。今の縄とほぼ同じ形ですね。



出典：若狭三方縄文博物館

【滋】

12画

ジシ シげる

甲骨

篆文

もとの字は「茲」。茲は、糸たばを二つ並べた形で、上の部分の草かんむりにみえるところは、糸たばの結び目の形。茲は、水に漬けられて糸たばの量が「ふえる」意味から、「うるおつ、しげる、うまい」の意味に用いる。また、「やしなう」の意味にも用いる。(白川静「常用字解」『字通』より)



すみなわ 墨繩

- 「白川文字学ニュース」では、新学習指導要領で新しく学習する20字の漢字を紹介しています。
- 崎 媛 岡 湯 岐 阜 熊 香 佐 埼
 - 滋 縄 井 沖 枋 奈 梨 阪 鹿